

## 食品健康影響評価の審議状況

(平成27年7月3日現在)

区分	要請件数 注2)	うち 27年度分	自ら評価	合計	評価終了 うち 27年度分	意見 募集中 注3)	審議中 注1)
添加物 注11)	156	1	0	156	145	7	4
農薬	1004	5	0	1004	738	16	247
うちポジティブリスト関係	485		0	485	286	6	191
うち清涼飲料水	33		0	33	33		0
うち飼料中の残留農薬基準 注7)	42		0	42	10		32
動物用医薬品	519	24	0	519	458	3	58
うちポジティブリスト関係	109	1	0	109	72	2	35
化学物質・汚染物質 注8)	62		3	65	60		5
うち清涼飲料水	49		0	49	46		3
器具・容器包装	16		0	16	9	1	6
微生物・ウイルス 注9)	13		2	15	14		1
プリオン	45	5	16	61	44	2	17
かび毒・自然毒等 注4)	7		3	10	10		0
遺伝子組換え食品等	228	8	0	228	211	7	16
新開発食品 注5)	81		1	82	79	1	3
肥料・飼料等	200	3	0	200	135	8	65
うちポジティブリスト関係	100		0	100	57		43
肥飼料・微生物合同 注10)	1(34)		0	1	1(13)		0
高濃度にジアシルグリセロールを含む食品に関するワーキンググループ	1		0	1	1		0
食品による窒息事故に関するワーキンググループ	1		0	1	1		0
放射性物質の食品健康影響に関するワーキンググループ	1		0	1	1		0
その他 注6)	1		1	2	1		1
合計	2,336	46	26	2,362	1,908	45	423

(注) 1 審議中欄には、審議継続の案件のほか、今後検討を開始するものを含む。

2 リスク管理機関から、評価要請後に取り下げ申請があった場合には、その分を要請件数から減じている。

3 意見募集中欄には、意見情報の募集を締め切った後に検討中のものも含む。

4 自ら評価案件「デオキシニバレノール及びニバレノール」について、評価終了欄には「デオキシニバレノール」、「ニバレノール」をそれぞれ1件として計上し、2件として記入している。

5 自ら評価案件「トランス脂肪酸」は、通知先が消費者庁、厚生労働省及び農林水産省のため、評価終了欄は3件として記入している。

6 平成22年3月18日に自ら評価案件として決定された「アルミニウム」は、まず情報収集から始めることとされたため、現在、担当専門調査会が未定となっている。

7 飼料中の残留農薬基準欄については、ポジティブリスト制度の導入に際して、飼料中の残留基準が設定された農薬についての食品安全基本法第24条第2項に基づく意見聴取案件数である。

8 平成26年7月30日付けで評価要請のあった「ジクロロ酢酸」「トリクロロ酢酸」については、「クロロ酢酸」も評価したため、3件として記入している。

9 平成16年度に自ら評価案件として決定した「食中毒原因微生物に関する食品健康影響評価」については、平成24年6月28日の委員会において、自ら評価案件として終了することとなった。

10 平成15年12月8日付けで評価要請のあった「飼料添加物として指定された抗菌性物質、動物用医薬品のうち、飼料添加物として指定されている抗菌性物質と同一又は同系統で薬剤耐性の交差が認められる抗菌性物質により選択される薬剤耐性菌に係る食品健康影響評価」について、( )内に物質数を記入している。

11 平成25年11月20日付けで評価要請のあった過酢酸製剤及び同製剤に含まれる物質については、過酢酸製剤の評価に当たり「酢酸」「過酸化水素」も評価したため、過酢酸製剤及び「過酢酸」「1-ヒドロキシエチリデン-1,1-ジオキソホン酸」「オクタン酸」「酢酸」「過酸化水素」の計6件として記入している。